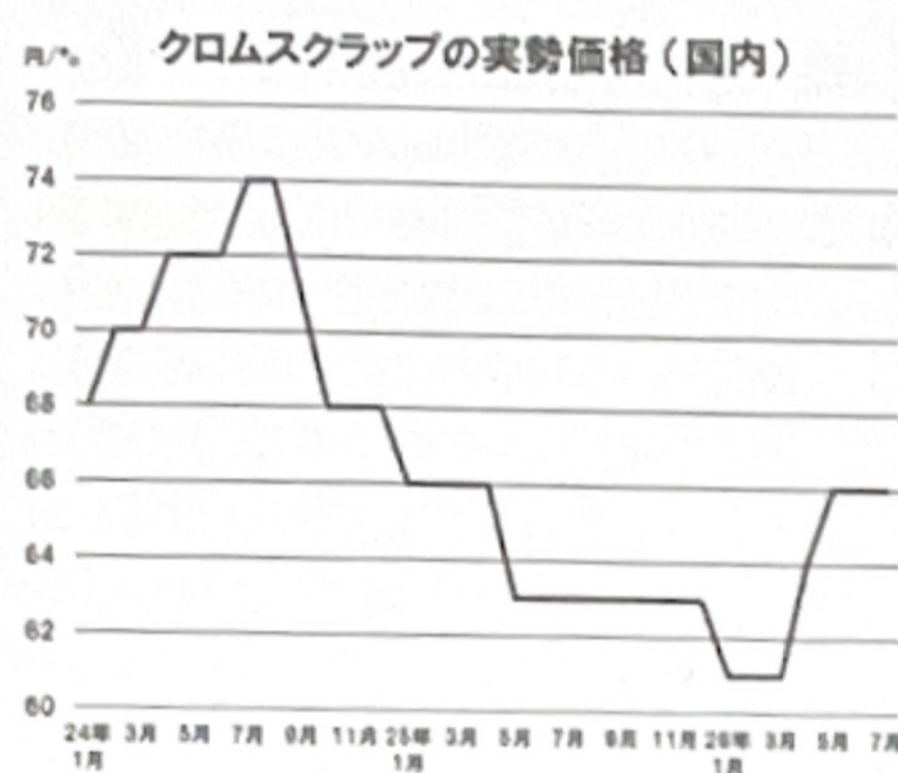


クロム 概ね横ばいも需要に濃淡

クロムスクラップ相場は横ばい基調。4~5月に計^キ5円がた上昇した市況だが、6月以降は動意を欠き今月も国内ミルの大半が購入価格を据え置き、市中価格は概ね横ばいの商状となっている。足元では夏季減産を控え鉄の市況が弱気寄りにあるほか、7~9月フェロクロム価格の軟化は弱材料。ただ、特殊鋼ミルを中心に需要が旺盛なため当面底堅さを保つ見込みだ。

国内ミルの実勢価格は足元1^キあたり62~67円見当で変わらず。ただ、地域や需要家によってスクラップ



の需要に濃淡が見られる中、買値水準は高安の差が目立っている様子。高炉大手などは購入意欲が低調なため当用買いの姿勢を保持したままで、ある商社筋は「2~5月に鉄の市況が続伸した時も、

スライド値上げには至らなかった」と指摘する。複数の直納筋からも上げ不足に対する修正値上げを要請しているという。

一方、中部地区の特殊鋼ミルなどは好調な生産を背景に買い気が旺盛で、ある問屋筋は「名古屋圏の輸出値に対抗すべく個別では75円前後の高値もある」と話す。旺盛な需要が買値にも反映されているようだ。

| | 2日前場 | 前日比(円/t) | 在庫量 | 前日比 | 前月平均 |
|-------------|-----------|----------|---------|--------|-----------|
| 銅 | 13,202.00 | 32.00 | 322,350 | -2,500 | 13,574.32 |
| 鉛 | 1,828.50 | -11.50 | 294,450 | -1,450 | 1,951.25 |
| 亜鉛 | 3,475.00 | -54.00 | 118,950 | -250 | 3,540.50 |
| アルミ | 3,061.50 | -13.50 | 300,275 | -1,500 | 3,458.64 |
| ニッケル | 16,070.00 | -105.00 | 274,620 | 390 | 17,663.86 |
| 錫 | 51,200.00 | 50.00 | 8,525 | -50 | 53,357.50 |
| 金(NY) | 4,125.70 | 43.30 | - | - | 4,257.30 |
| 原油(NY) | 68.69 | 0.11 | - | - | 81.55 |
| 為替TTS(円/ドル) | 162.27 | -1.38 | - | - | 161.77 |

※金は1troy ounceあたり※原油は1バレルあたりの26年8月限※為替は日本時間7月3日のTTS

銅建値 4万円反落 223万円 円高圧迫

国内銅相場が為替要因で反落する動きとなった。JX金属は3日、銅建値を前回(1日)比1^キあたり40円下げの2,230円に改定した。7月の月間推定平均は2,233.6円。この日は海外銅市況が小幅に値を戻したが、為替が円高に大きく振れたことで国内建値に下げ余地が広がり、わずか中1日で反落する動きとなった。黄銅削り粉建値は24円下げの1,558円に改定され、銅スクラップの市中価格は12~32円がた値下がりした。

建値改定を受け、銅スクラップの市中実勢価格(関西地区)は1号銅線が1,980~1,995円、下銅が1,850~1,865円、黄銅削り粉は1,390~1,405円見当に値下がりした。

直近の指標LME銅価格は1万3200^{ドル}前後を一進一退の値動きだが、3日は為替TTSが1^{ドル}=162.27円に上昇。米利上げ観測の後退などで円を買い戻す動きが広がり、前回の建値改定時に比べ1.46円の高値になった。

富士マテリアル、公園ボランティア清掃企業等支援制度に登録 公園の美化活動に取り組む

レアメタルやレアアースのリサイクル事業を展開している富士マテリアル(本社=大阪府大阪市、西尾一社長)は6月12日、大阪市建設局が運用する「公園ボランティア清掃企業等支援制度」に登録した。今後は3カ月に1度の第2金曜日を清掃日とし、年4回の頻度で地域の公園の美化活動に取り組む方針だ。

同制度は、大阪市が管理する都市公園などで年4回以上のボランティアの清掃活動を行える企業や法人を対象に、ごみ袋の提供や清掃後のごみ回収などの支援を受けられるというもの。

同社はこれまでも、本社や大正倉庫(大阪市大正区)周辺をボランティアで清掃活動を継続しており、当日の午前中は荷受けを止めるなど、徹底した取り組みを行ってきた。こうした中、同社の恒例となっているSDGsに関連した社内研修会議で、同制度の話題が社員から上がった。自主的に続けてきた清掃活動をより

地域に役立てられると判断し、制度への登録を決めた。

登録後は、本社近くの元町中公園と大正倉庫近くの三軒家公園で清掃活動を実施。活動中には、地域住民からのねぎらいの声が寄せられたほか、社員の家族が見学を訪れるなど関心の高さがうかがえ、こうした反応は大きな励みになったという。

西尾社長は「清掃活動は会社を知ってもらうためだけでなく、社員の家族にとって『誇れる職場』であることを伝えたいという思いもある。今後も継続して取り組んでいきたい」と話す。



西尾社長(左) 清掃活動を終え、笑顔で写真撮影